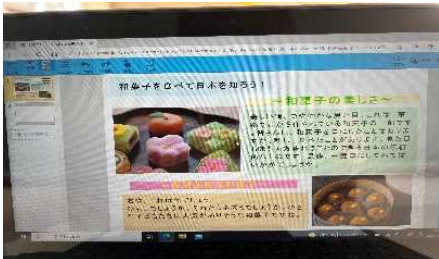



使ってみよう！タブレット

実践事例

パンフレットを発表ノートで作ってみよう（国語科）	
対象校種学年等	小学校 6年
概要	<ol style="list-style-type: none">これまでの課題 タイピングについては概ねできるようになっているが、ネット上の画像をパソコン上に保存したり、レイアウトなどを考えて配置したりすることに対して、難しさを感じている児童がいた。タブレットを使う目的 いくつかのレイアウトモデルなどを提示し、それを参考に児童がパンフレットを意欲的に作成することができる。この実践で得られた成果、子どもの変容など 教員がパンフレットのレイアウトモデルを提示することで、意欲をもって取り組む児童が増えた。
実践の流れや様子	<ol style="list-style-type: none">説明文の学習を通して筆者の表現の工夫についてふれた。そこで学んだ表現の仕方を生かして、「日本文化」を発信するためのパンフレットをタブレットを用いて作ることを知る。
	<ol style="list-style-type: none">教師がパンフレットのレイアウトモデル（発表ノート）をテレビで見せ、単元のゴールを示すことで学習に対する意欲付けを図る。  <p>教師のモデル</p>
	<ol style="list-style-type: none">どのような日本文化を発信するのかを決め、レイアウトや小見出しについて考え、ネットを使って調べ、必要な情報をメモする。 記事の内容を考え、その内容に合う画像を保存する。 画像を拡大・縮小して貼り付けたり、コメント欄を自分で挿入したりして型を決める。 テーマについて自分が考えた文章をタイピングして、パンフレットを作成する。  <p>発表ノートを用いて パンフレットを作成</p>